

'93

No.273号

6月号



本別学校林

相澤町長のあいさつ



せせらぎ散歩道植樹風景

～みどりに親しむ植樹祭～

4/20 鹿部町第3次振興計画の主要施策である「みどりのネットワークづくり」の一環として花いっぱい運動と共に、一人一本植樹運動の趣旨にしたがい将来を担う中学生全員による植樹が行われました。

故船橋竹治郎氏

（名誉町民
元町議会議長
勲五等双光旭日章）

町葬しめやかに執り行われる

— 故人を偲び町内外からの弔問客 —



鹿部町名誉町民、元鹿部町議会議長・船橋竹治郎氏が、体調を崩され入院加療していましたが5月27日に死去されました。

町では、故人の功績などにより町葬として6月1日、2日に葬儀を執り行ないました。



葬儀委員長には相澤町長、葬儀副委員長には西谷町議会議長、平澤副議長、松本助役が、顧問には沢山の国会議員、道議会議員などが名を連ね、船橋さんの生前の功績の大きさ、交際の広さを、表していました。

町葬には、町内外から五五人もの方が弔問に訪づれ、船橋元議会議長を偲んでいました。船橋さんのご冥福をお祈りします。安らかにお眠り下さい。



生涯学習

インフォメーション

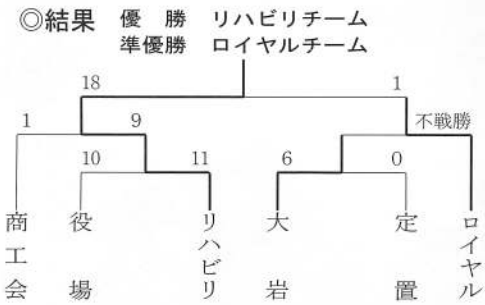
教育委員会 社会教育課

いよいよ野球シーズン開幕

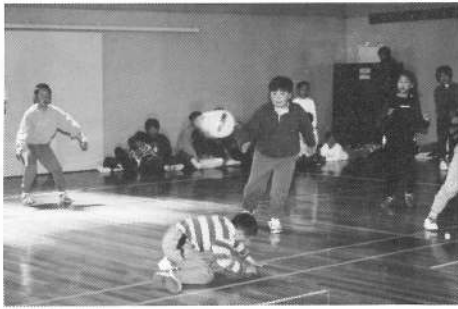
屋外スポーツ大会のトップを切って5月15日～16日の2日間に渡って鹿部町長旗争奪野球大会が開催されました。

参加選手は、まだシーズン初めとあって練習不足のせいか珍プレー好プレーもありスタンドからは盛んな声援が送られていました。

試合結果は次のとおりです。



- ◎優勝 リハビリチーム
- ◎準優勝 ロイヤルチーム
- ◎最優秀選手賞 真鍋喜寛(リ)
- ◎優秀選手賞 松本昌志(ロ)
- ◎殊勲賞 福村幸夫(リ)
- ◎敢闘賞 田中武久(ロ)
- ◎打撃賞 小杉昌博(リ)



学校が休日となった5月8日の第2土曜日に、平成5年度春季小学生ドッチボール大会が8チーム約90名の小学生が参加のもと熱い戦いが繰り広げられた。

3回目を迎えた今大会では、十分練習して参加するチームもあり、白熱した好ゲームが展開され、溜め息と歓声がこだましていました。試合結果は次のとおりです。

優勝 サンダーチーム
準優勝 ねつけつゴールドチーム



5月23日鹿部コミュニティ・プールがオープンしました。午前10時からの開会式の後、オープンセレモニーとしてテオースイミングスクールの生徒が4種目(背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、クロール)の模範泳法を披露しました。

オープン初日は、約二〇〇人の町民で賑わい、ひとあし早く夏を満喫していました。今年度も10月末まで開館します。健康のため、そして体力維持のためぜひプールを利用してください。



駒ヶ岳にまだ雪が残っている5月16日に20名が参加して「鹿部町探鳥の集い」(バードウォッチング)を行った。野鳥の世界では、5月中旬頃からもう夏鳥のシーズンを迎え、町内の河口や山々にも、さまざまな野鳥が姿を見せています。

コースは、折戸川河口から本別漁港、出来淵岬、ガゼ礁周辺で29種類余りの野鳥が観察できました。秋にも探鳥の集いを計画しておりますので、あなたも双眼鏡を片手に野鳥観察しませんか。



幼稚園児とお母さんを対象とした家庭教育学級(親子交通安全教室)が5月17日に開催されました。

始めに、親子そろって腹話術の人形劇で横断歩道の渡り方などを学び、鹿部警察官駐在所の明戸部長さんよりお母さんを対象に交通安全についてのお話しをしていただきました。

今回の学級を含め11月までに毎回テーマを変えて6回の開催を予定しておりますのであなたも参加しませんか。

なお、お知らせは、幼稚園を通じて各家庭にお知らせいたします。

いま、ドッチボール

がおもしろい

ひとあし

早く夏!

「あの鳥の

名前は?」

お母さんも勉強しています

— 家庭教育学級開設 —



ドライバーの皆さん安全運転をお願いします

5/25 鹿部ロイヤル
ホテルの皆さん
「交通安全」に
ドライバー
サービス
実施



鹿部市街地で

清潔で住みよいまちづくり

資源を大切に—資源ごみ(新聞・雑誌・空ビン)は集団回収の機会を利用しましょう。

♣ごみの不法投棄は処罰される

最近街のいたるところでごみの不法投棄が目につきます。(例えば、出来淵の解体材捨て場付近、砂防林付近、大岩・宮浜の護岸周辺など、いたるところに見うけられます)

町では、区域内における一般廃棄物の処理について一定の計画を定めております。万一区域内において多少にかかわらずごみを不法に捨てた場合は、法律により厳しい罰則があります。

(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第27条により罰則6月以下の懲役又は50万円以下の罰金)

特にごみの不法投棄は国の行政指導により厳しく対処することとしております。

♣ごみは適正に処理しましょう

ごみの散乱は、人に不快感を与えたり、公衆衛生上の問題が生じます。つまり、ごみは適正に処理しなければ、害虫や伝染病の発生源となり、わたしたちの生活環境に悪影響を及ぼすことになります。

ごみは、ちょっとした注意と努力で街はきれいになります。

♣ごみとりサイクル

あなたの捨てようとしているごみの中身をここでもう一度見直してみませんか。よく調べてみると、まだ十分使える物や、回収すれば資源化できるものが少なくありません。つまり、ちょっとした注意と努力でごみはもっと大幅に減すことができます。

清潔で住みよい街づくりのためにも、限られた資源を有効に活用するという意味でも、わたしたち一人ひとりがごみに対しての意識をもつことです。

家庭内から出る一般廃棄物(ごみ等)は各町内会で設置しているゴミステーションを利用しましょう。

収集日……燃えるごみ◇毎週 火・金曜日 燃えないごみ◇第2・第4の水曜日



5/1 中学生による
クリーン作戦



カメラ・アイ



㊦ 幼稚園農場「いもまき」



㊦ 小学校2年生春の遠足 —鹿部飛行場—



㊦ 中学校体育祭「綱引き」

健康へのページ

健康診を受けたいあとで

健康診断は、病気の早期発見・早期治療に役立つだけで

なく、からだのどの部分の老化が早いかなど、健康状態の

動きが毎年継続的にチェックできることも重要です。40歳

になれば(できれば30歳から)、年に1回はぜひ健康診断を受

けるようにしましょう。また、健康診断を受けたあと、検査結果にもとづいて、精密検査の受診を指示されたり、食生活や日常生活の注意を受けたときは、きちんと守るようにしましょう。

血圧が高いといわれたら

- ①ストレス・過労をさける。
- ②散歩など軽い運動で肥満を防ぐ。
- ③外出時には衣服の調節で保温を。
- ④トイレや風呂場の脱衣所も保温を。
- ⑤入浴はぬるめの湯(40℃ぐらい)にゆっくりと。
- ⑥便秘を防ぐ。
- ⑦禁煙。アルコールはほどほどに。
- ⑧月に1回は血圧測定を。
- ⑨降圧剤の服用を指示されたら、きちんと守る。



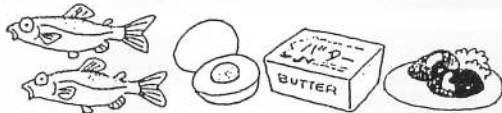
肝機能の検査で異常があると
いわれたら

- ①規則正しい生活でストレスをためない。
- ②夜ふかしは過労を招く。睡眠時間を十分に。



コレステロール値が高いといわれたら

- ①軽い運動を心がける(適度な運動は善玉コレステロールをふやす)
- ②禁煙。アルコールはほどほどに。
- ③睡眠時間を十分に。
- ④3~4か月に1回は定期検査を(コレステロール・中性脂肪を測定してもらう)



太りぎみ
といわれたら

- ①汗ばむくらいの運動を毎日続ける。
- ②生活を規則正しく。



心臓機能に異常がある
といわれたら

- ①ストレスの解消(趣味をもつ)
- ②睡眠はしっかりとる。
- ③入浴はぬるめの湯(40℃ぐらい)に、入浴時間も短くして入る。
- ④トイレは洋式で暖かく。
- ⑤運動は医師と相談。
- ⑥禁煙。



尿に糖がでている
といわれたら

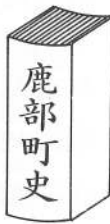
- ①医師と相談して生活に運動を取り入れる。
- ②家族が一体となり治療に励む。



尿にタンパクや血液がでている(腎臓機能の異常)といわれたら

- ①からだを動かす仕事はできるだけ午前中にすませる。
- ②夕刻から夜間はできるだけ安静にして過労を防ぐ。
- ③できるだけ、立ったり、歩いたり、運動の時間を短くして、横になる。
- ④皮膚を清潔に保つ。
- ⑤うがいをこまめに行なう。
- ⑥強い日焼け(海水浴、スキーなど)をさける。
- ⑦冬は保温に注意。
- ⑧定期健診を必ず受ける(進行状態を把握するため)





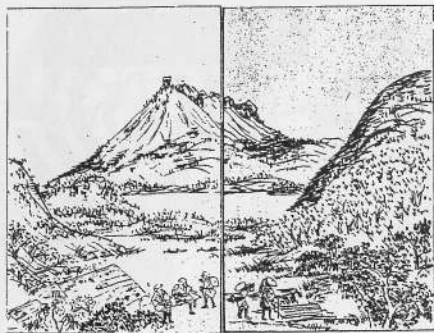
編集室だより

道路の歴史

東海岸道

むかし郷土鹿部の陸路は、東隣り白尻より海岸伝いに黒羽尻を山越えして四里六丁余西隣り砂原へは出来潤より険しい崖を避けて遠く山野を踏分けて四里一五丁余りだった。多くは舟便で海路往き来した。

海路はエトモ(室蘭)へ渡海した。折戸川の奥にトメの温泉が知られていたが、大沼、茅部峠越えは、山深く熊や狼が出て危険で箱館への往來は未だ開かれていなかった。



軍川道

嘉永2年、奥州凶作の難民ら渡海して鹿部海岸に上陸、ここより山深く踏み分けて三里余、軍川に入り、十一戸で開墾したのが村の始まりとなった。

安政3年、箱館奉行

巡廻の折、軍川の村人から、七重村への藤山峠越え新道切開きを願出あり、亀尾在住の庵原菌齋が手勢を率いて来たり、難業の末ようやく新道を開削した。軍川の村人は箱館往來に便宜して喜ばれた。

本願寺道路

明治2年、東本願寺現如上人、北海道開拓のため新道開削を新政府に願出で許可された。翌3年7月11日、西照寺住

職ら軍川に着き、難儀してトメの沢より駒ヶ岳中腹を砂原に至った。熊や狼の危険に備えて銃をもつて切開きの工事に従事し



た。延長十八キロの本願寺道路は、砂原、鹿部、軍川間の直線道路として利用された。

昭和4年の噴火で降灰降石に深く埋もれて今は道すじを確かめる術もないが、山仕事の人々に永く利用されたという。

里道開拓

新政府と開拓使は、北海道開拓のためにも村々の道路開削に官費を投じて村民の奉仕を奨励した。

開拓使事業報告にも、土木橋梁の記録が多く、鹿部村の折戸川橋、巾9尺・長18間、城部川鱗橋、巾8尺・長8間、松倉川(二本橋なり)



大沼道の新時代

明治14年、今の東大沼に旧士族の結社開進進会社が入植して開墾に着手、数年にして結社は解散したが、入植者は東大沼の開拓に成功して今日の楽土を築き上げた。

明治23年、駒見地区に農耕開拓の入植があつた。

明治28年、雨鱒川鉦山開業。明治40年、折戸川上流に発電所が建設された。

明治36年、函館、森間鉄道が開業され、いよいよ交通新



海岸道路

明治期、海岸道は里道と呼ばれ官民が協力して維持補修につとめた。

大正期に入り準地方費道として自動車時代を迎えて、自動車道路の開削が本格的に進められた。

軍川間自動車道路ができて鹿部との定期乗合自動車が行されたのは大正14年だった。

昭和に入って尾札部間の自動車道路が開通して、大沼電鉄、国鉄との海岸線が接続。

昭和10年、砂原間自動車道路が開通して交通網が確立した。

昭和20年、国鉄砂原線が開通して大沼電鉄が廃止。

昭和23年、大沼電鉄は銚子口までの運行を再開したが昭和27年、経営難のため電鉄時代は終わり、函館バスが海岸線、函館線の完全運行をした。

昭和36年、本別新線開通舗装工事がすすめられ、昭和45年、道道より国道二七八号線に昇格した。

昭和47年、本別、相泊新線が開通した。

昭和62年、森・砂原新線開通して現在に至る。

時代がスタートした。大沼・鹿部間の客馬車が開業された。客馬車は、鹿部(舎工藤家が経営した。舎は大沼と鹿部に旅館を経営して鹿部の交通を代表した。

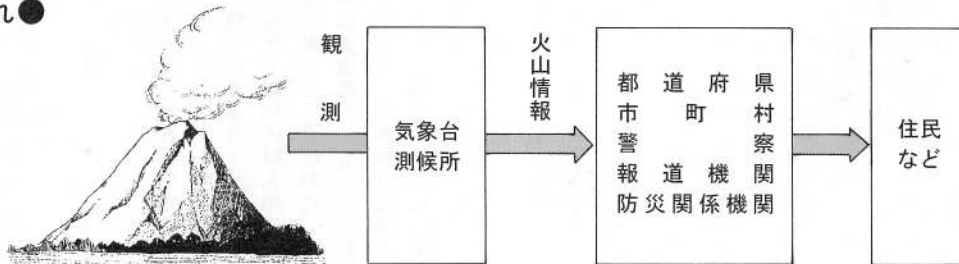
★火山情報の名称が変わりました

お知らせ



新しい火山情報	内容
緊急火山情報(旧、火山活動情報)	生命、身体にかかわる火山活動が発生した場合に発表します
臨時火山情報	火山活動に異常が発生し、注意が必要なときに発表します
火山観測情報(新設)	緊急火山情報、臨時火山情報を補うなど、火山活動の状況をきめ細かく発表します。
定期火山情報	火山活動の状況を、定期的に発表します

●火山情報の流れ●



7月の保健事業	
1日(木)	住民健診結果説明会及び健康相談 受付9:30~12:00 大岩生活改善センター
1日(木)	住民健診結果説明会及び健康相談 受付13:30~16:30 シシペ生活館
2日(金)	住民健診結果説明会及び健康相談 受付9:30~12:00 中央公民館
2日(金)	住民健診結果説明会及び健康相談 受付13:30~16:30 鹿部会館
6日(火)	健康教室 老人いこいの家 受付10:00~10:30 鹿部公園
13日(火)	1歳6カ月児健康診査 受付13:00~13:30 中央公民館
21日(水)	健康相談 受付14:00~16:00 老人いこいの家
23日(金)	赤ちゃん健康相談 受付10:00~15:00 鹿部会館

「愛の血液 助け合い運動」

現在、輸血に必要な血液製剤はすべて献血により確保できるとはなりましたが、血液分画製剤については、そのほとんどを輸入に依存しています。今後は血液分画製剤を含めたすべての血液製剤を国民の献血により確保する体制を確立しなければなりません。このため、献血思想の普及啓発を図るとともに成分献血

と400ml献血に対するご理解と御協力をお願いするため、7月1日から31日までの1ヶ月間、全国一斉に「愛の血液助け合い運動」を実施することになりました。

献血は健康な人が無償で血液を提供し、だれでも、いつでも輸血を受けることができます。助け合いの精神に基づくのです。皆さんの善意による献血で多くの尊い生命が救われます。大切な生命を守るため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。 森保健所

三島	船橋	中山	山田	氏名	木村	山内	荒町	氏名
チサ子	竹治郎	進男	吉男		柚稀	みすず	優可	
七六歳	七四歳	五〇歳	四五歳	享年	正彦	秀樹	秀彦	
宮部	鹿本	本宮	宮本	住所	別所	宮本	本別	



おくやみ
もうしあげます



おたんじょう
おめでとう

世帯と人口

平成5年5月31日現在
()は前月比です。

世帯数	1,488世帯 (+4)
男	2,455人 (-8)
女	2,486人 (-4)
計	4,941人 (-12)

戸籍の志

◎町社会福祉協議会へ
匿名の方より二万円のご寄付がありました。
ご芳志通り有効に使わせていただきます。
本当にありがとうございます。

☆ご寄付のお礼